

## ～ 令和7年度 第6回 研修報告～

日 時： 令和8年2月19日(木) 19時00分～21時00分

場 所： 日本ケアシステム株式会社 四日市営業所

テ ー マ： 「ケアマネジメントに関わる諸課題について  
～国の動向をふまえた業務のあり方・人材確保・質の向上など～」

講 師： 日本介護支援専門員協会 事務局長  
みえ川村老健 施設長 山田 剛 様

参加者： 28名(会員:28名 非会員:0名)

主 催： 一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三泗支部

今回の研修会では、介護支援専門員のシャドウワークに関する話題や、カスタマーハラスメントに関する整理についてお話をして頂きました。

シャドウワークについては、業務の境界線を見極める視点やシャドウワークが発生する要因、シャドウワークの問題点について整理をして頂き、日本と欧州の比較も踏まえてご説明を頂きました。欧州

との比較はこれまであまり考えた事のない視点であり、非常に興味深いものでした。

今後の業務負担軽減に向けたアプローチでは、事業所レベル、地域レベル、制度レベルに分けてお話をして頂き、まずは自分達がどのように業務に向き合っていかなければならないのか、気づかされたような気がします。研修終了後のアンケートでも、まずは事業所内でもしっかりと話し合っていきたいというご意見が多く寄せられました。



ハラスメントに関する整理では、カスタマーハラスメントについて、いくつかの実態調査を基にご説明を頂きました。対策は個人に任せるのではなく、事業所・法人レベルで対応していく事や、事業所内でも話しやすい環境を整えスタッフの心理的安全性を確保していく事が大切であると振り返ることが出来ました。